

※家庭数配布です

笑顔かがやく練三の子

みんなで育てる練三の子

練三だより



No. 493 練馬区立練馬第三小学校
平成 28 年 10 月 4 日発行 校長 渋井 和子
10 月号 練馬区貫井 1-36-15
TEL : 3970-5641

教育目標 あたかな心をもつ すすんで学ぶ さいごまでやりぬく つよいからだをつくる

人と生きていく力を育てる指導の工夫

校長 渋井 和子

平成26・27年度、本校は「分かる・身に付く授業を創造する授業改善」の研究主題の下、児童の認知スキルの向上を目指し、教師の指導行動に焦点を当てて研究を行いました。今年度は、「自分も伸びる、みんなも伸びる学級経営～人と生きていく力を育てる指導の工夫～」という研究主題を設定し、研究を進めています。

21世紀においては、人口の高齢化、環境問題、社会経済的情勢の悪化など様々な問題が懸念されています。個人がこれらの課題に対処する上で、目標を達成する力(例:忍耐力、意欲、自己制御、自己効力感)、他者と協力する力(例:社会的スキル、協調性、信頼、思いやり)、情動を制御する力(例:自尊心、自信、内在化・外在化問題行動の不在)といった「社会情動的スキル」が有効であるという考え方があります。

今年度の本校の研究では、この「社会情動的スキル」に着目し、日常の学校生活場面を通して、また、道徳・学級活動の学習を通して、児童の「社会情動的スキル」を育成するための教師の指導行動を考えることにしました。児童の成長には、認知的側面と社会情動的側面の両面からのアプローチが欠かせないと考えたからです。

日常の学校生活場面を例に挙げて簡単にご紹介しますと、学校生活場面では「集団での行動」「学習ルール」「対人関係」の3つの視点で児童の望ましい姿をまとめました。「対人関係」では、○気持ちや考えを言葉で伝える。○他人の気持ちを想像し、相手が嫌がることをしない。○トラブルを回避(折り合いをつける・譲る)したり、解決したりできるなどです。そして、児童に自他の視点をもたせたり、共通の目標に向かって協力し合おうと意識させたり、よりよい行動を選択させたりするためには、教師がどのような指導行動をとったらよいかということを検討しているところです。まだまだ研究の途中ですが、この研究で学んだことを実際の指導に生かしていこうと教員一同大変意欲的に取り組んでいます。1月27日、本校で全国学級経営研究大会 東京大会を開催いたします。その場で研究の内容の発表を予定しております。

【参考:「家庭、学校、地域社会における社会情動的スキルの育成」OECD ベネッセ教育総合研究所】

10月2日の運動会では、子供たちに温かい声援と大きな拍手を送ってくださりましてありがとうございました。演技や競技が終わり、大きな拍手をいただいた時の子供たちの嬉しそうな笑顔が印象的でした。

～10月の行事予定～

- 1日(土) 運動会・都民の日
- 3日(月) 振替休業日
- 4日(火) 読書月間開始 安全指導
- 5日(水) 5時間授業C
- 7日(金) 避難訓練 歯科検診(かしわ、未処置)
貫井中部活動見学
- 8日(土) 学校公開日 情報モラル講習会
- 10日(月) 体育の日
- 11日(火) クラブ
- 12日(水) 午前授業B
- 13日(木) 社会科見学6年
- 17日(月) 委員会

1校時→3・4年かしわ学級
2校時→5・6年
10:25～10:45
保護者向け

- 18日(火) ユニセフ募金開始
- 19日(水) 午前授業B
- 20日(木) ユニセフ募金終了
- 21日(金) 宿泊学習事前検診(かしわ)
- 24日(月) 軽井沢宿泊学習(かしわ)
低学年保護者会 教育相談日
- 25日(火) 軽井沢宿泊学習(かしわ)
高学年保護者会 教育相談日
- 26日(水) 軽井沢宿泊学習(かしわ)
5時間授業A 中学年保護者会 教育相談日
- 28日(金) 読者月間終了
- 31日(月) クラブ
- 11月1日(火) 健康食育講座3年

※予告なしの避難訓練があります。

※B時程の下校時刻 13時20分 C時程の下校時刻 14時15分

生活指導部の恵

10月の生活目標「じょうぶな体をつくろう」

○睡眠時間、足りていますか？

子どもが元気で健康に過ごすためにはよい睡眠をとることも大切です。家に帰ってきてから、しなければならぬことやしたいことがいろいろある毎日です。ともすると就寝時刻が遅くなったり、寝床に就いても寝付かなかったりすることもあるようです。

寝付いてから1～3時間くらいの間に「成長ホルモン」が多く分泌されます。その時間にぐっすり眠れると成長ホルモンにより、成長と代謝がよくなります。就寝1時間前には、テレビやパソコン、ゲームや携帯などの画面を見るのを終わりにすると、脳の興奮が収まり良い睡眠が得られるそうです。

各ご家庭のライフスタイルによって、夕食や就寝時刻が異なりますが、子供が元気に活動し成長できるよう、9～10時間程度の睡眠がしっかりとれるようにと願っています。

練三小いじめ防止標語 **4年生**

「いじめをね 見たら見ぬふり しないでね」橋口 菜

「友達さ 救う仲間さ 支えるよ」保坂 怜

「いじめたら 人がきずつく 自分もね」片岡 宙

「できるだけ みんなとあそぶ なかよくね」石井 久悠

生活指導部 荒井 淑子

ユニセフ募金へのご協力をお願いします

児童会活動の一つとして、毎年、ユニセフ募金活動を行っています。代表委員会の児童が中心となり、全校児童にユニセフの取り組みについて紹介したり募金の呼びかけを行ったりします。昨年度は、53037円の募金が集まりました。

世界には、「病気を治すための薬が飲めない」「きれいな水が飲めない、使えない」「学校に行けない」など、困っている子供たちがいます。そんな、世界で困っている子供たちのことを知る。そして、自分たちにできることを考えて行動する。その一つが募金活動でもあります。

今年の練三小のユニセフ募金期間は、10月18日（火）～20日（木）の3日間です。ご協力よろしくお願いたします。

特活委員会 山村 歩

体力向上への道 ～スポーツの秋！たくさん運動しよう！～

この時期は、スポーツの秋と言われています。気候も運動しやすい日が続いていきますので、是非運動する機会をつくっていきましょう。今月の運動は「片足バランス」です。この運動を通して、陸上で運動する際の基本であるバランスを保って立つことができるようになります。

片足バランスのやり方は、①平らなところで片足立ちになって、目をつぶって立ちます。②両うでを広げてバランスをとり、両足をつかないようにします。これを10秒・30秒・1分と時間を計ってやってみましょう。慣れてきたら、足を後ろに伸ばして飛行機の形で行ったり、途中で真上にジャンプしたり、布団やクッションなどの不安定なやわらかいものの上で行ったりしていきましょう。ポイントは、目をつぶると、一気にバランスがとりにくくなるので、最初は目をつぶらずにやるといいでしょう。また、どちらの足で立つとバランスがとりやすいか、試してみましょう。

体育部 小泉 克洋

読書で心の栄養を

10月は練三小の読書月間です。放送や発表集会で読書に親しめるように働きかけたり、学校図書館で借りられる本を3冊に増やしたりして、本に親しめるように働きかけています。「ブックチャレンジ」もその一つで、昨年度もこの時期にたくさん本を読んでシールを集める児童がぐっと増えました。

この機会を利用して、普段はあまり手に取らないジャンルの本に挑戦してみるのもよいですし、好きな作家の本を集めて読んでみても楽しいですね。ご家庭でも、子供たちの豊かな心の成長に読書の力を入れてみてはいかがでしょうか。

図書館担当 木口 浩美

子供への声かけについて

同じ声かけでも、子供のやる気を減退させてしまう声かけもあれば、自信とやる気を生み出す声かけもあります。例えば、①「いい加減にやりなさい」を「後何分で終わりそう？」に変える、②「ちょっと待って」を「後〇分だけ待ってね（具体的な数字を伝える）」に変える、③「うるさい」を「声をこれくらいにしてくれるといいな（具体的な大きさを伝える）」に変えるなどと言葉を少し変えるだけで、受け取り方や反応は変わってきます。子供は、どんな時でも“自分をありのままに受け止めてもらいたい”という願望を強くもっています。ですから、子供の行動が思うようにいかない時は、ただ叱るのではなく、プラスの信号に変換して声をかけて頂くと有効な場合があります。是非、試してみてくださいと思います。

スクールカウンセラー 上村 尚子

かしわ学級

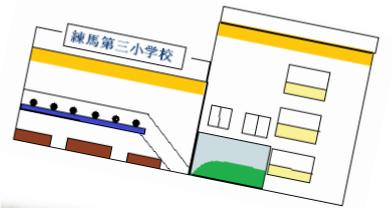
阿波踊り

9月3日にかしわ学級のみなさんが中村橋商店街の阿波踊りに参加しました。



写真で見る練三小

9月の様子



健康・体力向上講座



9月10日の学校公開日に健康・体力向上講座を行いました。
国士舘大学細越淳二先生をお招きして、ご講演をいただきました。
子供たちと体を動かしながら、分かりやすい内容でした。子供たちの健康・体力向上につながればと思います。

